

# カリキュラム

コースコード：26-125

タイトル	<b>チームマネジメント講座【名古屋】</b>		
サブタイトル	成果を上げるチームマネジメントの進め方		
研修のねらい	管理者には、チームメンバー一人ひとりのやる気を引き出すのはもちろんのこと、チームでの力を最大限に発揮し、大きな成果を上げることが求められています。本研修では、チームのメンバーが相互に認め合い、個よりもさらに高い業績目標を達成するために必要なチームの作り方について講義と演習を交えながら学び、自社のチームで実践するための行動計画について作成します。		
研修の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チームメンバーが個々の力を発揮するつよいチーム作りに必要な職場リーダーの役割と行動について、講義と演習を通じて学びます。</li> <li>・チームメンバーの力を引き出す指導方法の基本形を学び、実践するためのロールプレイを通じて参加者相互の気づきを共有します。</li> <li>・研修で学んだ成果を自社に持ち帰って実行できるよう、行動計画書を作成します。</li> </ul>		
対象者	管理者、新任管理者層 ・チームの生産性向上を考えている方 ・指示待ち社員のマネジメントに悩んでいる方 ・チームを活性化させて目標を達成したい方	定員	24名
		研修期間/時間数	2026年8月27日(木)～8月28日(金)
			2日
		会場	名古屋国際センター 第1会議室
受講料	22,000円		

## 科目構成

日付	時間	科目	内容	講師
8/27 (木)	9:50～10:00	開講式 オリエンテーション		一般社団法人中部産業連盟 東京事業部 人材マネジメントコンサルティング部 上席主任コンサルタント  原 裕二
	10:00～12:30	チームを活性化させる 管理者の役割	チームで成果をあげるために、管理者にはどのような役割が求められるかについて学びます。  ・管理者の責任と役割／求められる視座 ・チームとは何か、チームに必要なものは何か ・つよい職場（チーム）とつらい職場は何が違うのか ・【グループワーク】（討議） つよいチームのリーダー・メンバーの行動とは	
	13:30～17:00	チームマネジメントの 実践	組織の成果をあげるための働きを理解し、演習での体験を通じて、実践のコツを学びます。  ・【グループワーク】チームで成果をあげるとは 演習：チームワークを発揮し、求められた成果をあげる 討議：チームで成果をあげるため、リーダー・メンバーはどうあるべきか ・人と仕事のマネジメントの基本 ・リーダーシップスタイルがチームに与える影響 ・【自己分析】つよいチームをつくるためのリーダーの行動課題 ・チーム活性化の阻害要因と心理的安全性の重要性・ポイント ・指導の基本原則・基本動作－いかに褒め、叱るか ・【演習】能動的傾聴訓練－日常のコミュニケーションスタイルをふりかえる ・つよいチームを支えるメンバー「自律型社員」をいかに育てるか ・【グループワーク】（討議）いかに主体性を引き出すか ・人間の行動特性を活かしメンバーの力を引き出す／フォローアップの進め方 ・【ロールプレイング】「PDCAを支援する1on1」のカタ（基本形）	
8/28 (金)	9:30～12:00 13:00～15:00	チームマネジメントのための行動計画づくり	これまで学んだ成果を自社で発揮していくためにはどのような役割と行動が必要かについて、チームの行動計画の作成に取り組む中で学んでいきます。  ・管理者としての自身の役割と今後の行動（演習） ・チームの行動計画の作成と発表	
	15:00～16:30	閉講式		
	16:30～16:40			

講師氏名	略歴
原 裕二（はら ゆうじ）  一般社団法人中部産業連盟 東京事業部 人材マネジメントコンサルティング部 上席主任コンサルタント	印刷会社、人材育成支援会社の企画営業、部品製造会社の事業責任者・役員を経て、（一社）中部産業連盟に入職。現在は、自律型社員（若手中堅社員）の育成、管理職・職場リーダーの育成および自律型組織づくりに関する研修やコンサルティング（育成体系設計、教育プログラム・診断ツール開発、目標管理制度・運用設計、職場の行動改革）及びセミナー・講演などを行っている。